

写真研究部(愛知工業大学)

活動実績調書

(1) 活動の名称	せとさんぽ
(2) 活動の目的・成果 (※何を指し、何が成果として得られたかについて記載)	
目的 <ul style="list-style-type: none">・瀬戸市の魅力を広く伝え、多くの人に、「ぜひ瀬戸へ行ってみたい!」と思ってもらうこと。・写真を通して若い人たちにも瀬戸の良さを知ってもらうこと。 成果 <ul style="list-style-type: none">・昨年に引き続き展示を行ったモザイクアートについて、今年は「これどこの写真?」といった質問を受けることが多かったことから、写真から瀬戸についての興味を持ってもらうことができたと考えられる。	
(3) 活動の実施内容 (※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	
準備 <ul style="list-style-type: none">・瀬戸市内での写真撮影。7月中旬から10月上旬にかけて瀬戸市内の名所や観光地などを探し、撮影を行う。せともの祭、招き猫まつり、瀬戸蔵、陶祖公園、海上の森、瀬戸大滝、岩屋堂公園など 総参加者: 19名 公開方法 愛知工業大学大学祭 場所: 愛知工業大学10号館大講義室 日時: 10月6日(土)、7日(日) 各日10時半 ~ 17時 総参加者: 21名 事業内容: <ul style="list-style-type: none">-モザイクアート 今回も大学祭写真展の主役として展示。題材の写真は瀬戸蔵ミュージアムの鉄道と部員が色付を体験した招き猫の2つ。PCのソフトウェアを利用して撮影した2400枚以上の写真をさらに複製して配置を行った。それを何枚ものパーツに分け、印刷して木板に張り、ライトで照らした。完成サイズ大1.2m×1.8m、中1.4m×0.9m-大判写真 モザイクアートに使用するために撮影した写真の中から特に綺麗な写真を抜粋し、A4サイズで印刷して展示した。およそ40枚。 周知方法 <ul style="list-style-type: none">・昨年度同様、部活動Twitterアカウントに加え、今年度よりInstagram、LINE@などの若者がよく使用するSNSを用いた広報を強化。当日チラシのポスティング、会場前での声掛け。来場者数: 2日間計220名。	
(4) 活動実施上の工夫 (※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)	
<ul style="list-style-type: none">・モザイクアートは昨年度より作成を行っているが、今年度はさらにもう一つモザイクアートを増やすことで大学祭写真展示の際のモザイクアートの存在感アップに繋げることができた。また、出来栄も昨年のもより精密で綺麗に作り上げることができた。	
(5) 活動実施上の反省点 (※具体的な反省点等について記載)	
反省点 <ul style="list-style-type: none">・モザイクアートを作るのに、費用と時間が掛かり過ぎているので省力化が今後の課題となった。 来年度に向けて <ul style="list-style-type: none">・活動2年目となったが、瀬戸市内の写真を撮りに行く時間、機会ともに依然として不足しているとモザイクアートの2枚目を制作しながら強く感じた。余裕のある撮影を来年以降は心がけたい。	



愛工大写真部 写真展 2018

日時 2018年10月6日(土) - 7日(日)
10:30 ~ 16:00

場所 10号館2階 G2210 大講義室

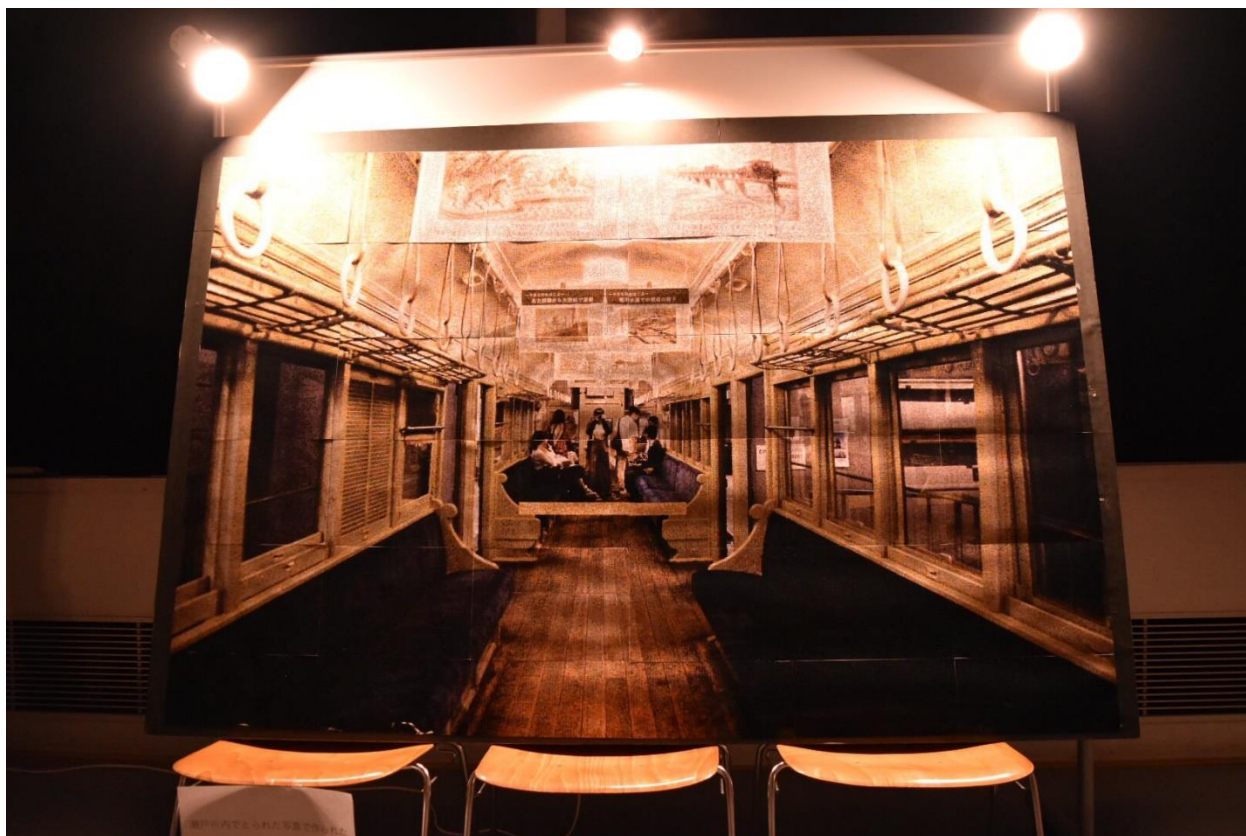
- ・ 部員の数々の傑作を展示！
- ・ 昨年好評だったモザイクアートも展示！
- ・ 瀬戸で撮影した写真も多数！

写真研究部 Twitter : AIT_photo Instagram : aitphotoclub
mail : aitphotoclub2015@gmail.com LINE@ : @lfp8745z

- ・ 大学構内で配布し、およそ 800 枚程度印刷。
- ・ チラシを配っただけでなく、会場への誘導も行ったので効果は高いと思われる。

添付資料2

制作したモザイクアート



- ・今年度はモザイクアートを2つ制作。1つは去年と同じサイズでもう1つはそれよりも少し小さめのサイズで制作。
- ・瀬戸蔵に収蔵されている電車と、招き猫まつりで部員が色付けを行った招き猫の写真を使用。



添付資料3

当日の展示風景



- ・去年と同様に、折り曲げた養生パネルに黒い台紙を張り、その上に写真を貼ることで低コストながら見てもらいやすいように展示。
- ・今年からの試みとして、A4のサイズで印刷しきれなかった多くの写真はL判サイズで印刷をしアルバムに入れておいて、来てもらった人が自由に閲覧できるような展示も行った。

